



日の出が迫る空。水平線の間際がオレンジ色に輝いた19日
午前5時45分、神戸市中央区東川崎町1から撮影

神戸

暁の空。水平線に輝くオレンジのラインが徐々に厚みを増し、濃紺一色だったキャンバスをグラデーションに変えていく。太陽が顔を見せるまでのわずかな時間、静寂の空に壮大な光のアートが現れた。

兵庫県南部は19日、高気圧に覆われ爽やかな秋晴れとなった。神戸市中央区のメリケンパーク周辺では早朝、雲一つない空が

広がり、明け方の空が陽光で差し染まる「かぎろい」と呼ばれる光景が見られた。

天上に向かってオレンジから黄、青、紺色へと変わり、港を散歩する人たちもしばし足を止め、色彩豊かな景色に見入っていた。

神戸地方气象台によると20日の兵庫県は、高気圧に覆われておおむね晴れる見込みという。
(秋山亮太)

①この記事に、見出しを10数文字で付けてみましょう

②「かぎろい」とはどんな現象ですか

③「かぎろい」を詠んだ有名な和歌が日本最古の和歌集「万葉集」にあります。誰のどんな和歌か「かぎろひ」「万葉集」でキーワード検索しましょう

④記事の写真にはどんな色があるか、書き出してみましょう